(1)　(明治25年3月28日第3種郵便物認可)　THE JOMO SHIMBUN　平成4年（1992年）6月6日（土曜日）　第34953号　（日刊）

議長小金沢氏副議長須藤氏

県議会人事

自民2会派が一致

特別委員長に公明・松本氏

自民党県議団の分裂で正副議長など議会人事の日程が遅れていた県議会月定例会は日、正副議長をはじめ常任・特別委員会の正副委員長を選任した。正副議長選では分裂した自民二会派が一致して議長に小金沢岩男氏（自民議会）、副議長に須藤利雄氏（自民）を選んだ。しかし、自民党議団分裂の余波で、少数与党の公明党から松本恒佑氏が自民党以外では初めて特別委員長、新県庁舎建設特別委員長に就任した。この後、六常任委員会を開いたが、厚生常任委員会で紛糾し、審議は入れず八日に日程を持ち越した。

この日の本会議では、二日、栗原、宇津野両一氏（共産）三氏で、須藤氏に決まった。小金沢氏は福岡市選出で現在五期目、須藤氏は出田郡選出で四期目。また、高崎一業団地成組合議会議員選挙では長谷博幸氏が新たに当選した。

自民党議団の分裂で、正副議長選では、公明、民社、自民（二名）、日本共産党（一名）の推薦候補が出馬、自民党内の調整が難航、議長選では、自民党内の調整が難航、議長選では、自民党内の調整が難航、議長選では